

## ワークショップ進行シート

進行シート案とは、ワークショップの流れを示したものです。今年度はワークショップの内容について、派遣先の先生と相談のうえ、確定させていただきます。

作成日： 2022 年 8 月 19 日

タイトル： 労働に見合わない報酬 ～私は嬉しい、誰かは苦しい？～

ファシリテーター（グループ）： 坂爪知香 西方健人 小田淳史 鹿野菜々香 富山侑貴

### 1：本ワークショップの要旨

現在世界では児童労働や低賃金労働が問題となっている。どうすれば世界中の人々は正当な報酬を受けることができるだろうか。このワークショップでは、フェアトレード(公正な取引)の観点から労働と報酬の正しい在り方について参加者と共に考えていく。ワークショップを通して、この問題が決して他人事では無いことを知ってもらい、日常生活に繋げてもらいたい。

### 2：本ワークショップの目的(共に考えたいこと、実現したいこと)

先進国で販売されている商品の中には、あまりに安すぎると感じる物も多い。その背景には、先進国の消費者たちの「もっと安くしてほしい」という声に応えるべく、商品を生産している発展途上国の労働環境がないがしろにされている、という現実がある。この問題は、消費者1人ひとりの意識改革をしていくことも、解決に向かうための1つの方法となることから、参加者には、そういった世界の現状を知ってもらったうえで、自分の中の意識を少しでも変えてもらいたいと考える。(SDGs 8,10)

### 3：本トピックをとりあげる理由

主に、発展途上国で行われている労働の問題点の1つとして「労働者が、働きに見合った正当な報酬を貰えていない」というものがあり、そこに問題意識をもったため。

#### 4 : 担当の教員へのお願い

##### <事前>

特になし

##### <当日>

特になし

##### <事後>

特になし

5 : 活動過程

(使用時間 : 73 分 参加人数 : )

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・説明・動きなど	ねらい	使用する教材・備品	注意事項
導入 : 起 (10分)	あいさつ (1分)  自己紹介 (1分)  ワークショップの目的の説明 (1分)  活動の流れ説明 (2分)  ゲーム (5分)	ファシリテーターが前に立ち、軽く自己紹介をする  今回共に活動するチームのメンバー同士で自己紹介  ワークショップ全体を通して、参加者に達成してもらいたいことを明示する  ① 「Who am I」ゲーム 参加者が質問をし、ファシリテーターのバイトを当てる  ② 「教えて大学生」ゲーム ファシリテーターの自己紹介を参加者からのインタビュー形式で行う  ※参加者によって①と②を使い分ける	ねらい  全体の流れを把握してもらう  緊張を解し、活動しやすい場をつくる	使用する教材・備品  ・ Who am I 用紙  ・ 教えて大学生の質問リスト	
展開 : 承 (20分)	労働について (4分)	ファシリテーターが参加者にとって身近な労働を提示し、本ワークショップでの労働の定	お小遣い稼ぎのためのお手伝いやアルバイトも労働に含まれる		

休憩 (10分)	劇① (3分)	義について説明する  実際の労働者の状況を再現した劇の動画を視聴する	ことを伝え、労働を身近なものに感じさせる  働きに見合う賃金が貰えていない労働者が存在するという現実を知ってもらう	・ 劇の動画	
	感想 (5分)	劇①の率直な感想などをチーム内で話す		・ 模造紙 ・ ペン	
	劇①振り返りクイズ・問いかけ (8分)	劇①の内容から3問のクイズを出題し、その答えと「なぜ劇中の労働者の賃金が低かったのか」という問いについても考えてもらう	内容の要点整理、劇②への導入	・ ペン ・ クイズ用紙	
発展：転 (26分)	劇①振り返りクイズの答え合わせ (1分)			・ クイズ用紙	
	劇② (2分)	劇①の内容を踏まえ「なぜ劇中の労働者の賃金が低かったのか」という問いの解説をする	消費者である自分たちもこの問題に関わっているということに気付いてもらう	・ 劇の動画	
	問いかけ (15分)	劇②を見たうえで再度「なぜ劇中の労働者の賃金が低かったのか」、今までの自分の消費行動を振り返り、「消費者として自分にできること」という二つの問い	消費者である自分たちもこの問題に関わっているということに気付いてもらう	・ 模造紙 ・ ペン	

	共有 (8分)	について考えてもらう  チーム内で共有した後、いくつかのグループに発表してもらう	他の人の意見から、新たな気づきを得てもらう		
まとめ：結 (7分)	活動の流れの振り返り (1分)  まとめ (3分)  目的の振り返り (2分)  挨拶 (1分)	「働きに見合う正当な報酬が貰えていない労働者がいる、という現実があること」「消費者の意識次第で状況が変わっていくこと」の2つを伝える			

## 6：会場のセッティング



## 7：使用する教材

- ・ 模造紙
- ・ クイズ用紙
- ・ 劇の動画
- ・ ペン
- ・ パワーポイント
- ・ パソコン
- ・ Who am I 用紙
- ・ 教えて大学生の質問リスト

## 8：参考にした資料

- ・ 特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン「国際フェアトレード認証対象産品」  
〈[https://www.fairtrade-jp.org/material/file/p\\_3.pdf](https://www.fairtrade-jp.org/material/file/p_3.pdf)〉（最終閲覧日：2022年7月13日）
- ・ 特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン「フェアトレードミニ講座」  
〈[https://www.fairtrade-jp.org/about\\_fairtrade/course.php](https://www.fairtrade-jp.org/about_fairtrade/course.php)〉（最終閲覧日：2022年7月13日）
- ・ MIRASUS For SDGs (2021)「企業が取り組むフェアトレードの事例7つをご紹介します！」  
〈<https://mirasus.jp/sdgs/reduced-inequalities/2793>〉（最終閲覧日：2022年7月13日）
- ・ 特定非営利活動法人 ACE「フェアトレードとは？ 3種類のフェアトレードと児童労働の関係」  
〈<https://acejapan.org/childlabour/report/fairtrade>〉（最終閲覧日：2022年7月13日）
- ・ MIRAI Times 社会未来を育てるウェブメディア (2022)「消費者も知っておきたい、フェアトレードのメリットとデメリット！ 現状と問題点は？」 学校法人千葉学園 千葉商科大学  
〈[https://www.cuc.ac.jp/om\\_miraitimes/](https://www.cuc.ac.jp/om_miraitimes/)〉（最終閲覧日：2022年7月13日）
- ・ 一般社団法人 日本フェアトレード・フォーラム「フェアトレードとは」〈<https://fairtrade-forum-japan.org/overview>〉（最終閲覧日：2022年7月14日）
- ・ 株式会社トランス (2022)「世界フェアトレード・デー | 企業の取り組む「フェアトレード」事例と商品」  
〈<https://www.trans.co.jp/column/sdgs/worldfairtradeday/>〉（最終閲覧日：2022年7月14日）
- ・ メアリー・コルソン (著)、稲葉茂勝 (翻訳・著)、こどもくらぶ (編集) (2015)『信じられない「原価」買い物で世界を変えるための本 ②おもちゃ』 講談社

## 9：その他